

議事概要記録

開催日時	令和6年5月25日(土) 15:00~16:30		開催場所	済生会和歌山病院 7階講堂						
会議種別	令和6年度 第2回理事会		議長	神藤 洋次						
			書記	久保 光史						
出席者 <敬称略>	参加：田中 規仁、神藤 洋次、栗林 伴有、丸澤 佳子、久保 光史、 秋田 豊和、森下 陽子、大前 嘉良、山本 須美子、中尾 光孝、 藺田 豊、橋本 安貴子、山中 拓哉、竹中 正人、藤谷 泰明 計15名									
欠席者 <敬称略>	田原 靖子、葛原 和紀	オブザーバー	小山 明日美、稲葉 芙佐							
次第										
議事概要	<p>報告事項</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会長報告 2. 常務理事会報告 3. 事務局報告 4. 学術部報告 5. 経理部報告 6. 各種委員会報告 <ol style="list-style-type: none"> ① 公益事業活動 ② 定款・渉外 ③ 災害対策委員会 ④ 精度管理 ⑤ 会誌編集 ⑥ ホームページ ⑦ 会報 ⑧ 月例行事予定表 7. タスク・シフトシェア指定講習会 8. 第43回和歌山県医学検査学会 9. その他 <ul style="list-style-type: none"> ・ 定時総会、後援会 <p>審議事項</p>									
決議事項 及び 継続事項	<p>開催に先立ち田中会長よりご挨拶。</p> <p style="text-align: center;">報告事項</p> <p>1. 会長報告 日臨技・近畿支部について以下のとおり報告あり。</p> <p>日臨技関係</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 15%;">4月13日</td> <td style="width: 70%;">全国会長会議</td> <td style="width: 15%; text-align: right;">Web</td> </tr> <tr> <td>4月26日</td> <td>日臨技近畿支部会議</td> <td style="text-align: right;">Web</td> </tr> </table>				4月13日	全国会長会議	Web	4月26日	日臨技近畿支部会議	Web
4月13日	全国会長会議	Web								
4月26日	日臨技近畿支部会議	Web								

4月27日	日臨技理事会	ステーションコンファレンス川崎
5月10-12日	日本医学検査学会	石川県立音楽堂、他
(予)6月22日	日臨技総会	ステーションコンファレンス川崎

和臨技関連

4月20日	施設連絡責任者会議・和臨技オリエンテーション	済生会和歌山病院
5月19日	タスクシフト講習会（和歌山第5回）	和歌山県 JA ビル
(予)6月8日	和臨技総会	済生会和歌山病院
(予)6月22-23日	和臨技学術部一泊合同研修会+WAMT ワールドカフェ	亀の井ホテル紀伊田辺

渉外関連

5月19日	和病協総会特別講演（栗林学術部長代理出席）	アバローム紀の国
-------	-----------------------	----------

2. 常務理事会報告（別紙参照）

1. 監事監査報告からの指摘事項

① 交通費の支給について

会計監査にて、最寄り駅が近い会員で交通費金額に差があると指摘された。

・現行の交通費調査、支払いの運用

→和臨技執行部、学術部共に自宅最寄り駅調査に基づき支払者が金額調査を行い支払う運用であることから、実際利用している路線やバス使用などは加味されない状況である。

【変更案】

・交通費調査方法の変更

*従来の自宅最寄り駅調査ではなく、（仮）経路申請書などを用いて交通手段・出発地・到着地および金額について各自申告制とする。

*申告については、各役員（理事・監事・班員等）就任時に実施する。

*基本の到着地として済生会和歌山病院最寄り駅である南海和歌山市駅（徒歩圏内）とする。

*到着地が異なる場合、その都度調査を行う。

*転居による経路変更や運賃価格改定などについてはその都度各自が申告することとする。

② 令和5年度学術部勉強会開催回数について

令和5年度学術部勉強会の開催回数が極端に少ない班があると指摘された。

一部の研究班に班員運営費が使われていない班があったが、Web開催による勉強会を1回開催していた事を確認した。

令和5年度の勉強会開催数が少なかった要因としては、近畿支部医学検

査学会が開催されたことも考慮する必要があると考える。

今後は、執行部からも勉強会の積極的な開催を促すことを確認した。また、実技研修会や勉強会企画についても同様に積極的に提案していくことを合わせて確認した。

3. 事務局報告

- 3月29日 知事感謝状及び表彰に係る精度の見直しについて
和歌山県
- 4月10日 「細胞検査士養成講座」開催に伴う後援名義
和歌山県細胞検査士会
- 4月10日 令和6年度賛助会員募集案内発送
和臨技
- 5月2日 令和5年度和臨技永年勤続表彰、会長賞授賞案内発送
済生会和歌山病院
- 5月8日 令和6年度全国「検査と健康展」実施について
日臨技
- 5月13日 和歌山県精度管理専門委員の推薦について
和歌山県
- 5月13日 令和6年度第1回輸血検査班研修会講師依頼状発送
和臨技
- 5月15日 令和6年度 第24回 学術部一泊合同研修会講師
依頼状発送
和臨技
- 5月20日 令和6年度和臨技定時総会開催通知
和臨技

以上について報告。

4. 学術部報告

栗林学術部長より報告

●第24回学術部合同研修会案内

開催日 : 令和6年6月22日(土)23日(日)

開催場所 : 亀の井ホテル紀伊田辺

申込み期間 : 令和6年5月1日(水)～令和6年5月24日(金)

参加費 : 10,000円

グループによる症例検討 2症例・・・一般検査、微生物検査

グループワーク『WAMT ワールドカフェ』

参加申込者 : 51名

●学術部勉強会

各分野併せて既に7回分の勉強会開催登録済み

5. 経理部報告

令和5年度決算報告書、監査報告書について別紙の内容を説明。
交通費について、現在「経費申請書」の様式を検討している。
今後はそれに基づき交通費の詳細報告を行う予定。

6. 各種委員会報告

① 公益事業活動

秋田理事より令和6年度検査と健康展の企画予算報告

開催日：令和6年10月26日（土）10時～16時

会場：イオンモール和歌山

事業内容：臨床検査技師の一般市民への認知度・知名度の向上をはかる。臨床検査の説明と体験で、臨床検査に関心をもってもらうとともに、健康づくりにつながるよう、健診を啓発する。

臨床検査技師のお仕事紹介：養成校の学校案内を中高生メインに紹介

臨床検査と検査項目の紹介：パネル展示

検査項目の説明と相談

顕微鏡体験（2台）：血液・細胞診

超音波検査（2台）：頸動脈エコー体験(検査者および被検者)

乳房模型触診体験・白衣試着体験

その他

本事業は臨床検査技師のみで運用する

物価の高騰を見据え、会場費用の費用を前回より増やして予算申請を準備。

② 定款・渉外

定款、役員の設定および役員の任期に関する変更を次回総会にて審議の予定。

変更後、地区毎に理事代表を置き今後の役員の管理を行う予定。

③ 災害対策委員会

報告事項なし

④ 精度管理委員会

●R6 年度事業進捗報告

令和6年度(第37回)和歌山県臨床検査技師会 臨床検査精度管理調査 年間予定表		
日程	全体運営	
5/17(金)	JAMTQCシステム設計完了	
6/3(月)	募集要項HPへ掲載	手引書・フォト集のJAMTQCシステムへの反映確認完了
6/24(月)	申し込み開始	
7/11(木)	申し込み期限	申込内容集計開始
7/23(火)	JAMTQCシステムチェック全完了	申込内容集計(JAMTQCシステムより)、報告期限
8/13(火)	JAMTQCシステム設定全完了	
8/17(土)	試料準備完了	
8/18(日)	梱包作業、試料発送	
8/19(月)	試料到着(手引書・フォト集JAMTQCシステム公開)	
8/19(月)~8/30(金)	調査期間	
8/30(金)	各施設からの結果入力期限	結果集計、解析開始
9/5(木)	参考基準範囲算出依頼趣意書作成、発送先一覧作成 期限(中尾まで提出)	
9/30(月)	結果集計、解析期限	
10/7(月)	結果一覧(評価含む)、調査願い発行一覧作成、報告 期限	結果一覧(評価含む)、調査願い受領。統一覧作成開 始
10/15(火)		結果一覧(評価含む)、調査願い統一覧統合完成→部門へ メール連絡
10/16(水)		結果一覧(評価含む)、調査願い統一覧を学術部長へ報 告。
10/17(木)		結果一覧(評価含む)、調査願い統一覧受理。理事会審議 連絡を行う
10/17(木)~10/24(木)		結果(評価含む)、調査願い発行理事会審議期間
10/25(木)		審議結果を精度管理委員長に連絡
10/26(木)		審議結果を部門にメール連絡
10/31(木)	施設別報告書、総括統計(JAMTQCシステム) 設定期 限	
11/5(火)	精度管理調査願い各施設発行+施設別報告書、総括 統計JAMTQCシステムUP	
11/19(火)	精度管理調査願い回収期限	
11/22(金)	報告書作成開始	
1/6(月)	報告書提出期限	報告書提出期限、あいさつ文提出期限(会長)
1/6(月)		報告会スライド作成開始
1/14(火)	報告書編集完了	
1/17(金)	報告書査読開始	
1/30(木)	査読締め切り	
2/3(月)	報告書完成	報告書完成。報告書JAMTQCシステムUP。参加証アッ プロード。和臨技HPへ報告書アップロード依頼。和臨技 事務局長へ後援先(和歌山県、和歌山県医師会、和歌 山県病院協会)への報告書CDの発送依頼
2/4(火)	JAMTQCシステムアップロード公開	
2/4(火)	和臨技HPへ報告書アップロード公開	
和歌山県医学検査学会前日	精度管理報告会	
精度管理報告会終了以後	認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師制度 更新指定講習A区分参加者登録、参加証発行	

・免疫血清の今後の調査項目検討のために、参加者向けアンケートを実施の予定。(全参加施設対象)

・募集要項についても準備中。

⑤ 会誌編集

橋本理事より報告

報告事項なし

⑥ ホームページ

山本理事より報告

報告事項なし

⑦ 会報

葛原理事より報告

⑧ 月例行事予定表

報告事項なし

7. タスク・シフトシェア指定講習会

森下理事より報告

●第5回目（和歌山市）

2024年5月19日（日）開催

場所 和歌山県 JA ビル 11F A・B・C 会議室

- ・講師 コンテンツ 1：和歌山県立医科大学附属病院 宮本 奈津子先生
- コンテンツ 2：和歌山県立医科大学附属病院 山本 美子先生
- コンテンツ 3：自治医科大学 味村俊樹先生

受講者 56名（内1名当日欠席）、県外所属会員 13名の参加あり。

講習会は順調に予定通り実習修了。

実務委員（敬称略）：田中規仁、神藤洋次、久保光史、栗林伴有、丸澤佳子、大前嘉良、山本須美子、根井智佐代、森下陽子

第6回目（和歌山市）

- ・開催日 2025年1月19日（日）
- ・場所 ビッグ愛 12F 会議室
- ・講師 味村俊樹先生ご依頼済み、看護師未定。

和歌山県内の会員の受講動向から鑑みて、この回以降の県内開催については未定として、必要なら開催するという方向で検討中。

受講状況（和臨技会員 433名：2024/5/19 現在） 日臨技 HP より抜粋

確認日	指定講習会 修了者 (和臨技会員)	実技講習会 受講者 (※1)	事前基礎研修 履修済み (※2)	事前基礎研修 受講中 (※2)	基礎研修申請 なし (未受講者)
2022年6月26日 (第1回開催)	8名	54名			
2022年10月30日 (第2回開催)	62名	49名			
2023年4月9日 (第3回開催)	112名	52名			
2023年12月10日 (第4回開催)	166名	60名			
2024年3月27日	231名		14名	46名	143名
2024年5月19日 (第5回開催)	272名	55名			
2024年5月19日			15名	36名	141名
2025年1月19日 (第6回開催) 予定					

(※1：県外受講者、受講後退会者、非会員等含む ※2：県内非会員含む)

8. 第43回和歌山県医学検査学会

森下実行委員長、栗林学会長より報告

- ① 第43回 和歌山県医学検査学会（第1回 実行委員会） 議事録参照
- ② 学会について
 - 学会テーマ 未来を開くコミュニティの再構築
～あなたとわたしに今、出来ること～
 - 開催予定日 2025年2月23日（日）
 - 会場 和歌山城ホール（大会議室）
- ③ ランチョンセミナー
 - 1社、1枠（予定）
- ④ 展示・広告
 - 要綱、予算等（作成中）
- ⑤ 特別講演
 - 「サイバー攻撃対策について（仮）」 和歌山警察本部の前溝様に依頼済
- ⑥ スケジュール（案）の作成
 - 次頁 添付資料参照
- ⑦ 趣意書について、メール会議にて作成中
 - 1. 添付の趣意書の追記・訂正部分については関根様の方で修正して完成して頂く。
 - 2. 趣意書はランチョン記載有りのものと、ランチョン記載なしのものを作成する。
 - 3. 趣意書と申込用紙は別に作成し、申込用紙に記入してメール添付できる様式にする。
 - 4. 抄録の部数は500部にする。（会員＋賛助会員＋展示広告出展社より推定）
 - 5. 入金締切、入金先口座は記載の通り。
 - 6. （税込）（税別）等の記載を省略する。
- ⑧ 委嘱状について
 - 本人、所属長及び院長に委嘱状を5月27日に各施設に配布予定。

企画書、予算書については別紙参照。

中尾理事より前日の学会関連事業（精度管理報告会）について質問あり。学会関連事業については和歌山学会とは別に和臨技事務局管理で準備する旨を久保事務局より回答。

9. その他

- 定時総会、講演会開催について事務局より説明。

記録作成	令和6年5月29日	氏名	久保 光史	提出	令和6年5月29日
------	-----------	----	-------	----	-----------

※ 諮問委員会で「報告書」が提出される場合、「委員会議事録」が別途作成添付される場合は添付資料で可